

卒業生アンケート 集計・分析結果

(調査概要)

・質問内容：

- ①在学中の支援等についての満足度（学生生活支援/学修支援/キャリア支援/国試対策/施設・設備）（5段階評価及び自由記載）
- ②ディプロマ・ポリシー記載事項が大学での学びや経験で身についたか、仕事に活かされているか（5段階評価）
- ③カリキュラムに関する意見（自由記載）
- ④就職・進学の実況と今後の希望等

質問項目詳細

<在学中の支援等についての満足度>

①教職員による学生生活支援、②教員による学修支援、③キャリア支援（就職、進学への支援等）、④国家試験対策、⑤施設・設備

<大学での学びや経験で身についたと思うこと、仕事に活かされているかどうか>

- ①カトリックの愛の精神に基づく人間性（人間の尊厳の理解、ケアリングの実践等）
- ②豊かな人間性の基礎となる教養、③看護実践に必要な基本的かつ専門的知識
- ④看護実践に必要な基本的技術、⑤論理的、科学的思考力、科学的根拠に基づく看護提供、⑥問題解決力、判断力、⑦リーダーシップ、⑧協調性、フォロワーシップ
- ⑨コミュニケーション力、⑩国際的な視野、⑪地域に貢献する姿勢、⑫主体的探求力
- ⑬大学での授業全般について

<自由記述>

- ①本学で看護学を学修したことは、看護師としての実践や、成長にどのように活かされていますか。本学で看護学を学んだことについて
- ②臨床実践に取り組まれている中で、もう少し大学生の期間に教育を強化した方がよかった点や、本学のカリキュラム（教育課程）にさらに期待される内容

- ・調査対象：令和3年度看護学部卒業生 109名

令和5年度看護学部卒業生（令和6年度専攻科入学者を除く）96名

- ・調査方法：卒業時調査での住所への郵送及び聖マリア病院就職者については看護部の協力を得て病院内メールボックスへ投函

<回収率向上策>

- ・前回調査より、締切後、再度郵送で依頼

- ・調査時期：2025年3月中旬～3月末（締切後、5月末までで再依頼）

- ・回答者数/回答率：26名（令和5年度卒14名、令和3年度卒12名）／12.7%

※宛先不明等で郵送不可（21名）を除いた回収率約14.1%

※前回調査は回答者32名、回答率16.4%

カリキュラム関連回答に関する総括

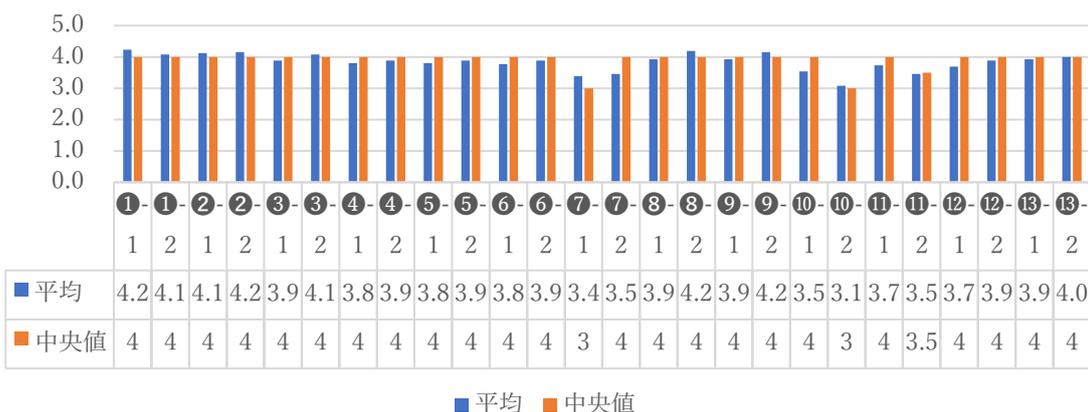
ディプロマ・ポリシーに関連する事項に関し、“大学での学びや経験で身についたかどうか、また、その能力は仕事に活かされているか”の設問（令和3年度・5年度卒業生の総合）において、26項目中、23項目で中央値が4（概ね身に付いている）となり、また平均値においても、24項目において3.5以上となり概ね良好な結果となっている。

平均値が4.0を超えたのは以下の8項目である。

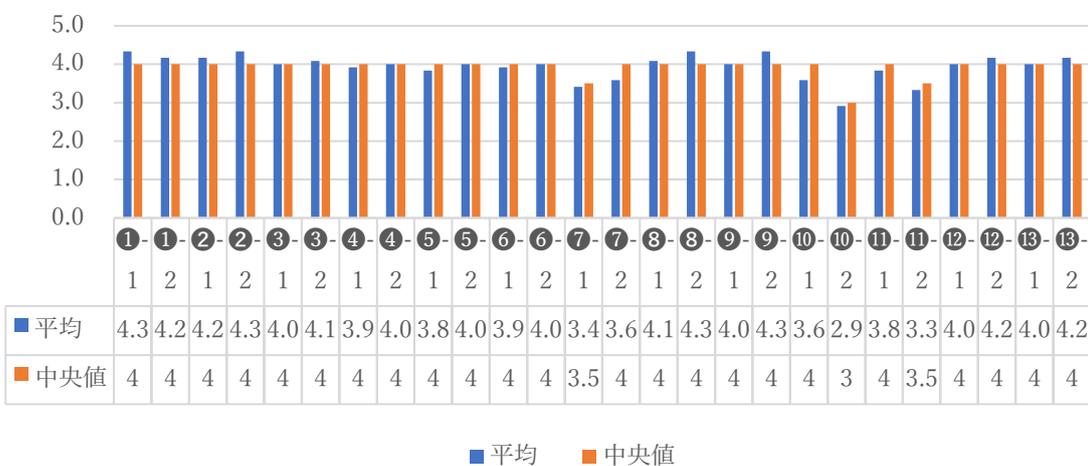
- ①カトリックの愛の精神に基づく人間性（人間の尊厳の理解、ケアリングの実践等）
（身に付いた/仕事への活用）
 - ②豊かな人間性の基礎となる教養（身に付いた/仕事への活用）
 - ③看護実践に必要な基本的かつ専門的知識（仕事への活用活用）
 - ⑧協調性、フォロワーシップ（仕事への活用）
 - ⑨コミュニケーション力（仕事への活用）
 - ⑬授業全般（仕事への活用）
- ※①などは質問番号

自由記述では、「カトリックの愛の精神に基づいた学びによって、より患者さんの心に寄り添える看護が行えていると感じる」「在学中はカトリックの愛の精神を理解することは難しかったですが、そのような精神をもつ聖マリア学院大学で日々を過ごし、学んでいく中で、自然と身につけていたのかなと現場に出て思います。看護師として、ずっと大事にしていきたいなど、日々そう思わせてもらっています」「カトリックの愛の精神に基づき、対人に愛情を持って接すること、対象患者に広い視野を持ってケアを考へることの大切さは、今の私の看護観の根本となり勤務時でも大切にしています」「患者だけでなく、患者家族をまとめて、入院中の悩みや不安を取り除くためには、看護師として何が必要か、寄り添う看護とは何か、カトリックの愛の精神を学んだことを活かした看護が実践に繋がっていると感じています」など、建学の精神・教育理念に基づく教育が実践においても活かされていることへの意見が最も多かった。

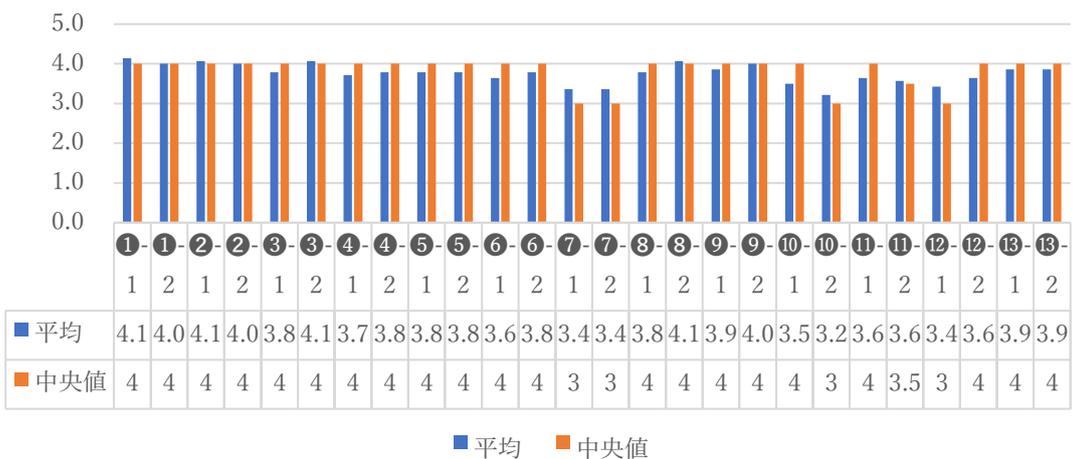
令和3年度卒・5年度卒総計



令和3年度卒業生結果 (平均3.94)

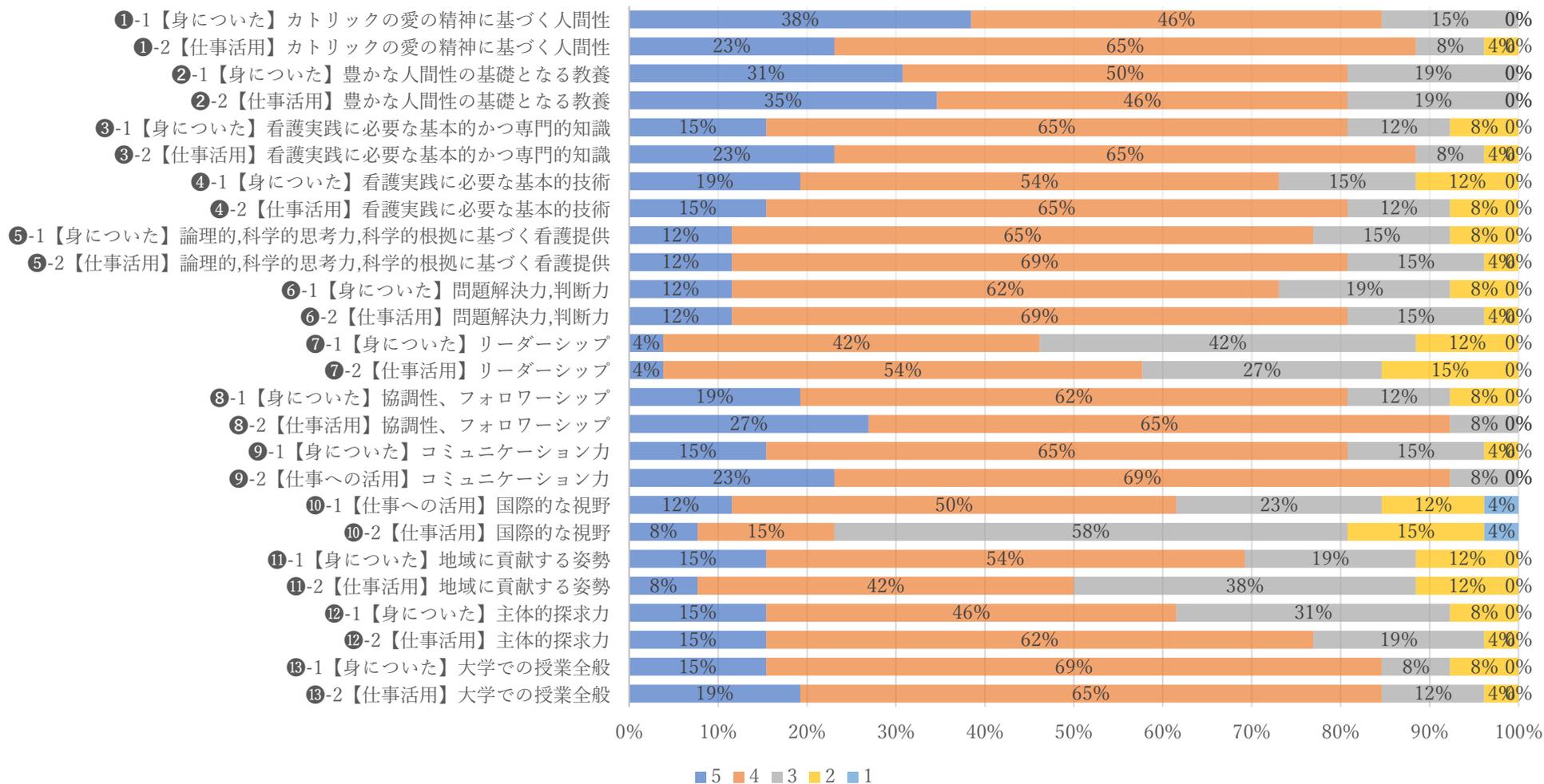


令和5年度卒業生結果 (平均3.76)



- 5: とても身についた/とても活かされている
- 4: 概ね身についた/概ね活かされている
- 3: どちらとも言えない/現時点では活かされていないが将来活かされると思う
- 2: あまり身につかなかった/あまり活かされていない
- 1: 全く身につかなかった/全く活かされていない

各設問の5段階評価の回答率（令和3年度卒・令和5年度卒合計） 平均3.84



就職・進学の実況と今後の希望等

設問：現在の勤務先や進学先（転職等の有無）

	令和5年度卒(回答14人)		令和3年度卒（回答12人）	
卒業時と同じ	13	93%	10	83%
卒業後に転職	0	0%	2	17%
その他	1	7%	0	0%

設問：今後のキャリアアップ希望

	令和5年度卒(回答14人)		令和3年度卒（回答12人）	
大学院博士課程進学	0	0%	1	8%
大学院修士課程進学	1	7%	2	17%
専門看護師	4	29%	1	8%
認定看護師	4	29%	2	17%
研究・教育職	1	7%	0	0%
特になし	9	64%	7	58%
その他	1	7%	1	8%

※複数回答のため合計は100%を超える

在学時の支援等に関する満足度

